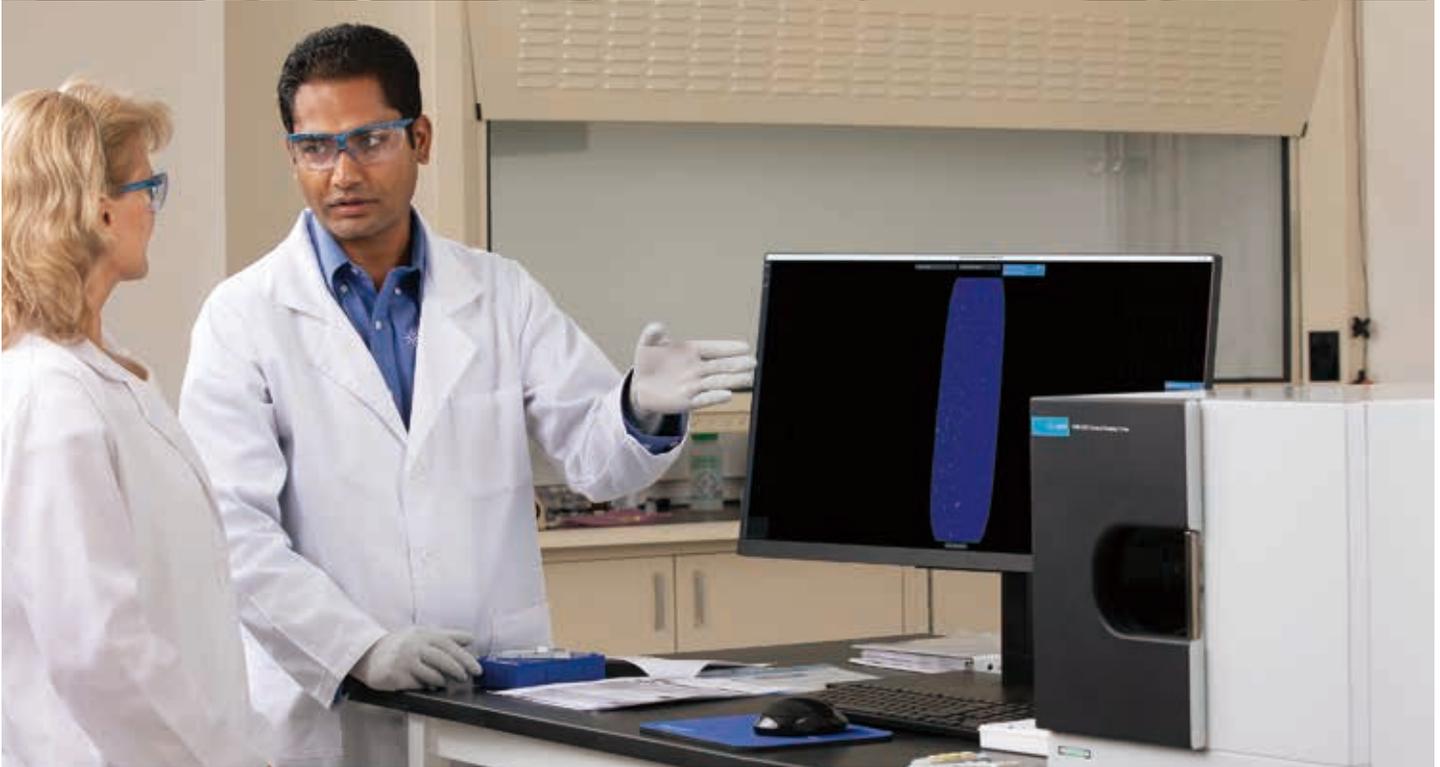


ルーチン、研究開発、メソッド開発ラボで
分析者の多様なニーズにお応えします

アジレント分子分光分析製品



性能、精度、柔軟性

アジレントは、高性能の分子分光製品を幅広く取り揃えています。Cary 3500 UV-Vis、Cary 7000 UMS、4300 ハンドヘルド FTIR といった業界をリードする革新技術により、多様化するお客様のニーズに応え、より進んだソリューションを提供します。



UV-Vis

柔軟、正確、直観的: アプリケーションに適した設計

- Agilent Cary 60 は柔軟性に優れ、幅広い液体サンプルと固体サンプルに対応します。長光路セル、固体サンプル透過用のアクセサリ、反射アクセサリを取り付けることができます。光ファイバプローブを用いたリモート測定に最適です。
- Agilent Cary 3500 ダブルビーム UV-Vis は優れた測光性能と独自の測定能力を備えています。複数の構成が用意されており、例えばマルチゾーンマルチセルでは、8つのキュベット位置で同時に最大4種の温度実験が可能です。



UV-Vis-NIR

定評のある優れた光学設計と革新技術

- Agilent Cary 4000 は測光ノイズ、測光域、および直線性に優れた業界標準機器です。紫外可視スペクトル全体で優れた分解能を実現します。
- Agilent Cary 5000 は、Cary UV-Vis-NIR 機器の卓越した光学設計と性能、PbSmart 検出器技術を組み合わせた装置です。
- 高性能 InGaAs 検出器を備えた Agilent Cary 6000i は、短波長領域の近赤外分析に最適化されているため、1200 ~ 1800 nm の領域で優れた分解能を実現します。Cary 6000i の近赤外分析性能に匹敵する機器はありません。



Cary 7000 UMS

固体サンプル測定の実業

Agilent Cary 7000 UMS は、固体サンプル測定のためのさまざまなニーズを満たします。ほぼあらゆるサンプルに対応可能で、さまざまなサンプルの絶対反射率や透過率をあらゆる角度で自動測定することができます。

- サンプルを着脱することなく、絶対反射率と透過率の両方を連続して測定することができます。さらに、さまざまな入射角度と偏光測定を組み合わせることにより、サンプルの幅広い光学特性解析が可能です。
- 直視型検出方式とシングルベースライン測定方式により、分析時間を数日から数時間に、数時間から数分に短縮することが可能となります。
- これまでにない10 Abs の測光範囲により、材料に関する新たな知見が得られます。



モバイル FTIR

シンプルなワークフローを実現する世界最小の堅牢なベンチトップ型 FTIR と可搬型アナライザ

- Agilent Cary 630 FTIR は、固体、液体、気体のルーチン分析で優れた定量および定性分析データを提供します。高性能光学系を備えた幅広いアタッチメントが用意されています。
- Agilent 4300 DTGS ハンドヘルド FTIR は、サンプルの大きさや場所にかかわらず、必要とされるあらゆる場所での測定を可能にします。リアルタイムの分析結果をその場で得られます。
- Agilent 5500 および 4500 は、オンサイトでのシンプルなワークフローを実現する専用アナライザです。



LDIR ケミカルイメージング

洗練された新しいアプローチによるケミカルイメージングと IR スペクトル解析を実現

- 8700 Laser Direct Infrared (LDIR) は、最新の量子カスケードレーザー (QCL) 技術と高速スキャン光学系を採用しているため、鮮明で高品質なイメージとスペクトルデータが短時間で得られます。この技術と直観的な Agilent Clarity ソフトウェアにより、サンプルをロードしてメソッドを実行するだけの最小限の機器操作で、広いサンプル領域の高速かつ詳細なイメージングが可能です。



蛍光分光分析

キセノンの活用による高い感度、精度、柔軟性

- 独自のキセノンフラッシュランプ技術を採用した Agilent Cary Eclipse は、光ファイバーにより優れた感度を提供します。偏光、温度制御、マイクロプレートリーダーなどの幅広いオプションを組み合わせられるため、あらゆる分析上のニーズに対応できる理想的な主力機器となります。

Agilent CrossLab: 「見えない価値」を「目に見える成果」へ

機器という枠を越えて、サービス、消耗品、ラボ全体のリソース管理から構成される CrossLab は、ラボの効率の向上、運用の最適化、機器の稼働時間の延長、ユーザースキルの開発などを支援します。



ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2019
Printed in Japan, July 3, 2019
5991-4303JAJP

